

童美連とは？

- 日本児童出版美術家連盟（童美連）は1964年、東京オリンピック開催の年に結成され、2011年一般社団法人になりました。
- 会員数320人余りで、職業としてこどもの本などに絵をかいている画家の集まりです。このような団体は国内だけでなく、世界的にもあまり例がありません。会員は、仕事のキャリアにかかわらず、みな対等な立場で参加しています。（入会希望の方はホームページをご覧ください。）
- 童美連は結成以来、画家の著作権を守る運動をしてきました。個人では主張しにくい事を、みんなで団結し協力しあって、働きかけてきました。今では常識となっている原画返却や、印税制も、童美連の先輩の運動の成果です。著作権が守られないと、画家の制作の意欲がそがれ、良い作品を世に出していくことが困難になります。ひいては、文化の衰退につながります。著作権の勉強を続けつつ、難しい問題は顧問弁護士に相談して対処しています。
- 会員同士だけではなく、作家や出版社の人達との交流も活発で、いろいろな情報交換の場ともなっています。また会報や作品集の発行、展覧会などもおこなっています。
- 会員は一生の仕事として、こどもの本の絵をかいています。出版社だけでなく、図書館、学校、幼稚園、保育園などや、保護者の方々にも、童美連の画家の仕事を知っていただき、より良いこどもの文化を一緒に創っていきたくて願っています。



©SHIMOKI OTA

うらしま たろう かお 浦島太郎の顔は だれがかいてる？

浦島太郎の顔写真を見たことがありますか？
ありませんね。
おとぎ話は絵でかくしかありません。
行ったこともない龍宮城の絵なんて、どうしてかけるのかな？だれがかいているのかな？
絵本、童話、教科書、図鑑、参考書などには、たのしい絵、こわい絵、きっちりとした絵など、いろいろな絵がのっています。
そういう絵をかく仕事をしている画家が集まっています。名前は知らなくても「この絵見たことあるよ」という人も多いでしょう。
正式には一般社団法人日本児童出版美術家連盟、英語ではJAPAN CHILDREN'S BOOK ARTISTS SOCIETYですが、略して童美連(どうびれん)とっています。



©SHIRO IWASAKI



©TAKAO NISHIMAWA

どう び れん

童美連 とは？



©KAZUO IWAMURA



©SEIICHI TABATA

一般社団法人

日本児童出版美術家連盟（童美連）

JAPAN CHILDREN'S BOOK ARTISTS SOCIETY

〒160-0022 新宿区新宿2-7-3ヴェラハイツ新宿御苑301

Tel・Fax：03-3354-2022

（平日、午後1時より6時まで）

e-mail：jimukyoku@dobiren.org

URL：http://www.dobiren.org



CHOKOKUJI DABA



OMARUO SHIBUJ



GANKO WEDA



GYUJIKO YAMAWAKI



OKEN KUROKI

子供が見る絵

美術というとゴッホなどの高価な一枚の絵を思い浮かべるでしょうが、出版美術といって本の絵をかく仕事もあります。日本には北斎や広重のような、浮世絵師という世界に誇れる画家がいました。版画や印刷によって、良い絵を、だれでも、やすい値段で見ることができるのです。特に子供の本には、絵はなくてはならないものです。けれど、子供が見る絵を大人がかくというのは、とても難しいことなのです。ピカソがいうように「子供は絵の天才」です。すきな絵を見るととびあがって喜びます。きれいな絵には、ふいっと顔をそむけます。子供は、大人よりもきびしい目で絵本の絵を見ます。

良い絵をかく

童話には、おかしな人物や動物などができます。ネズミにかじられる壁や、へたな歌を歌う花、ジャンケンするヘビ。言葉でいうのは楽ですが、どんなものでも、絵にしなければならぬ画家は、知恵をふりしぼって工夫をかさねて、絵という一目でわかるものに仕上げていくのです。動物や植物などの図鑑の絵をかく人もいます。ハエの足、バラのトゲ一本だって、虫めがねを使って、じーっと観察しながら、正確にかかなければなりません。画家は、良い絵をかくことばかりを考えて毎日仕事をしています。

画家の喜び

良い絵をかくために、スケッチをくりかえしたりして苦労しますが、絵がうまくかけたときには、喜びでいっぱいです。みんなに見てもらいたいと思います。はじめに出版社の人に原画を見てもらいます。それから印刷されて本になると、多くの人の目にふれることになります。本の絵を見た子供の目がきらきらと輝くことが、童美連の画家の喜びです。



OSUEKICHI AKABA



OKENO SENNA



GYOKO KITAYAMA



GISHIRO YADAMA



GISHIZUKO WAKAYAMA